

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

「ほくよう農業地域活性化2号ファンド」を通じて、農業法人2先へ出資いたしました

株式会社北洋銀行、株式会社北海道共創パートナーズは、株式会社じき様(本社:余市町 代表:村田均様)、株式会社^{アイ} farm様(本社:余市町 代表:岩田 幸太郎様)へ「ほくよう農業地域活性化2号ファンド(ほくよう農業地域活性化2号ファンド投資事業有限責任組合)」を通じて出資いたしました。

「株式会社じき様」

当社は、余市町にて2haの農地で醸造用ぶどうを栽培する農業法人です。ピノ・ブラン(白)、ツヴァイゲルト・レーベ(赤)など欧州系品種のみを生産し、農場は全て有機JAS認証を取得している全国でも数少ない企業となります。

今後、有機JAS認証醸造所を建設し、栽培から生産まで全て有機JAS認証を取得したオーガニックで希少価値の高いワインを製造予定です。

当社の取組は、北海道全体のワイン産地ブランド強化に寄与する取組であることに加え、有機JAS認証ワインをオーガニック市場や輸出市場へ展開することで、ワイン産業の更なる発展とワイン産地である余市町の地域活性化に寄与する取組であることから「ほくよう農業地域活性化2号ファンド」を通じて1,000万円出資いたしました。

jiki



「株式会社i farm様」

当社は余市町にて20haの農地で、リンゴやさくらんぼなどの果樹生産を行う農業法人です。地域の離農農家より農地を譲り受け、生産能力維持・発展に貢献したいとの理念から、承継したリンゴ農園で新たな栽培方法である「高密度植栽培」に挑戦します。本栽培方法は、単位面積あたりの定植密度を高めることで、収穫量増加及び作業効率化が期待できるものです。

当社の新たな栽培方法へのチャレンジは、地域農業の持続的発展や、雇用創出による地域活性化につながる取組であることから「ほくよう農業地域活性化2号ファンド」を通じて1,000万円出資いたしました。



以上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。